

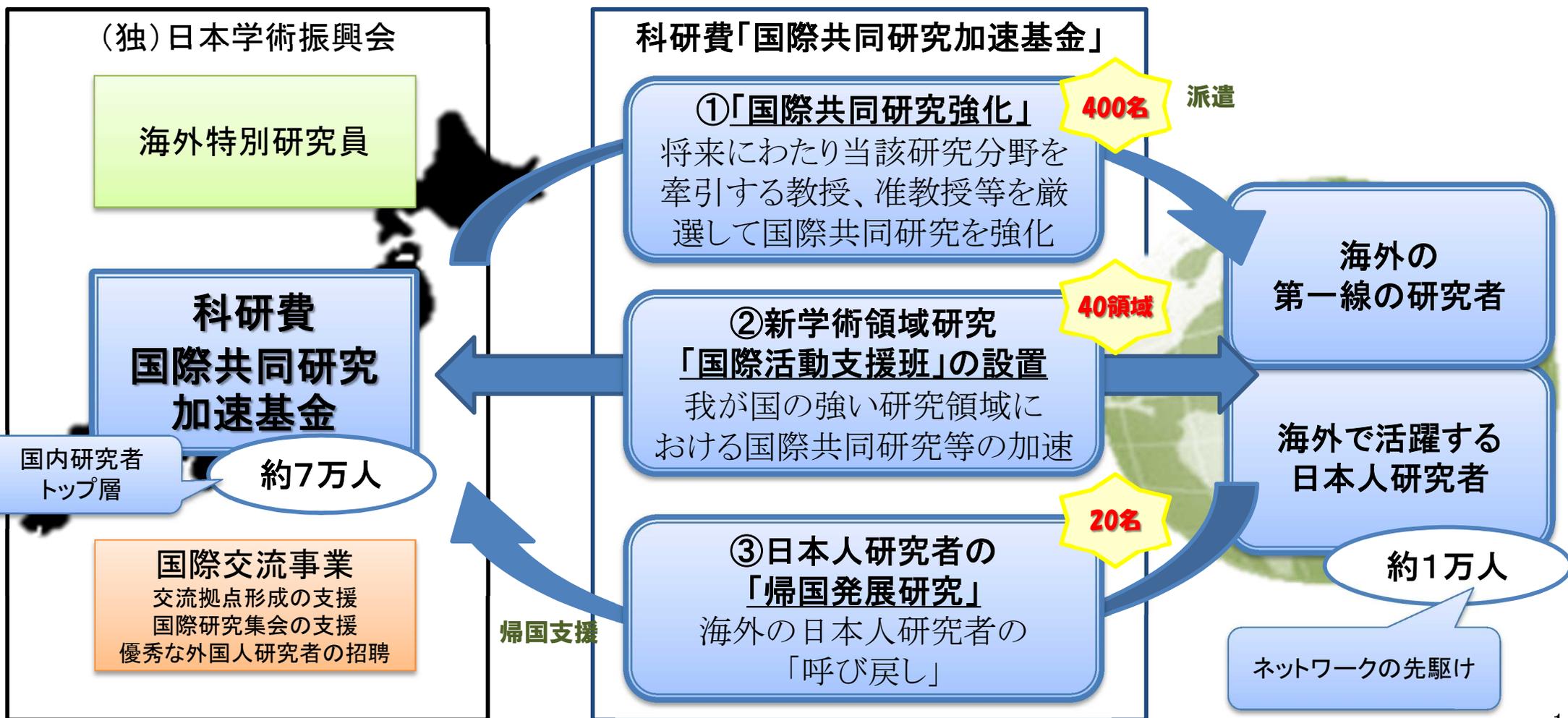
# 科研費改革の実施状況について

- ①国際共同研究加速基金の進捗状況について
- ②科研費による成果の可視化の推進について

平成28年2月26日 研究費部会  
文部科学省研究振興局学術研究助成課

# 国際共同研究加速基金の進捗状況等について

- 現在、我が国は、少子高齢化や人口減少等の課題を抱えつつ、エネルギー問題等のグローバルな課題に直面。学術研究が、「挑戦性、総合性、融合性、国際性」といった現代的要請に着目しつつ、学術研究の本来的役割を最大限発揮することが求められている(平成27年1月学術分科会報告)。
- 一方、「近年、世界では、国際頭脳循環の活発化などにより国際的な研究ネットワークの構築が進展しているが、我が国はそうした大きな流れから取り残されている」との懸念が示され(平成25年8月29日学術分科会研究費部会)、我が国の研究活動を活性化させるための方策が求められている。



# 国際共同研究加速基金の公募等の進捗状況

審査終了

## 「国際共同研究強化」

※研究者の海外派遣

応募件数 1,089件  
(採択課題数 358件)

### 審査・交付等スケジュール(予定)

平成27年7月23日～  
平成27年9月28日 公 募

平成27年11月～  
平成28年1月頃 審 査

※日本学術振興会国際科研費委員会で審査

平成28年1月29日 交付内定

★渡航先外国機関及び所属研究機関と調整 終了後

平成28年1月～  
平成29年3月31日まで 交付申請  
(随時)

交付申請後 交付決定(随時)

審査終了

## 「国際活動支援班」

※新学術領域研究に設置

応募領域数 57領域  
(採択領域数 55領域)

### 審査・交付等スケジュール

平成27年7月13日～  
平成27年8月24日 公 募

平成27年8月下旬～  
平成27年10月頃 審 査

※科学研究費補助金審査部会  
(文部科学省)で審査

平成27年11月6日 交付内定

平成27年11月30日 交付決定

公募終了

## 「帰国発展研究」

※海外日本人研究者の呼び戻し

応募件数 45件

### 審査・交付等スケジュール(予定)

平成27年9月30日～  
平成27年11月9日 公 募

平成27年12月～  
平成28年3月頃 審 査

※日本学術振興会科学研究費委員会で審査

平成28年3月頃 交付内定

★日本国内の研究機関に所属以降

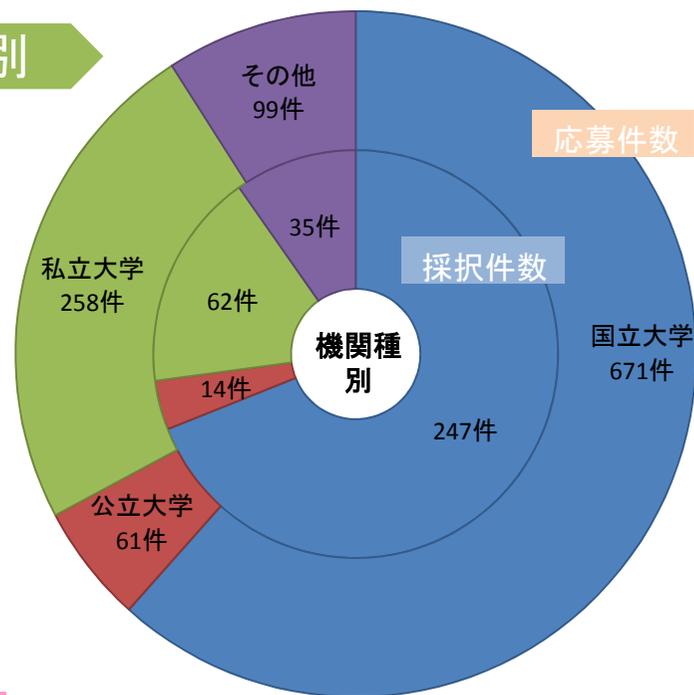
平成28年3月～  
平成29年4月30日まで 交付申請  
(随時)

交付申請後 交付決定(随時)

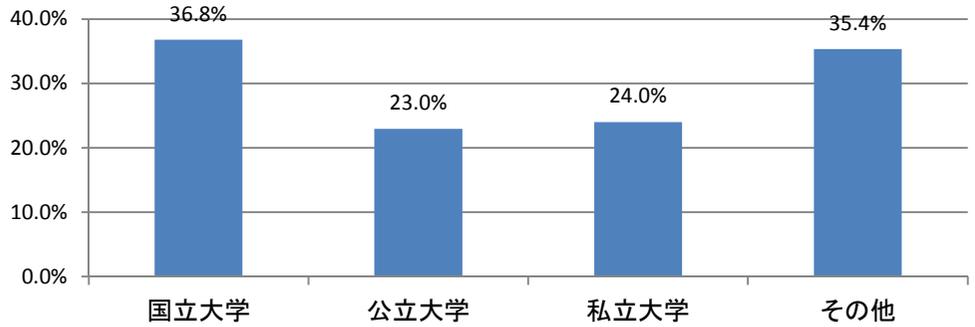
# 平成27年度国際共同研究強化応募採択状況①

- 応募件数1,089件に対して、採択件数358件、全体の採択率は約32.8%
- 「代替要員の確保のための経費」が計上されている採択課題は339件（約95%）であり、ほぼすべての課題において措置されている。
- 機関種別の状況を見ると、国立大学の採択件数が約6割を占め、採択率も最も高い。
- 職種別の状況を見ると、准教授の応募・採択件数、採択率が最も多い。

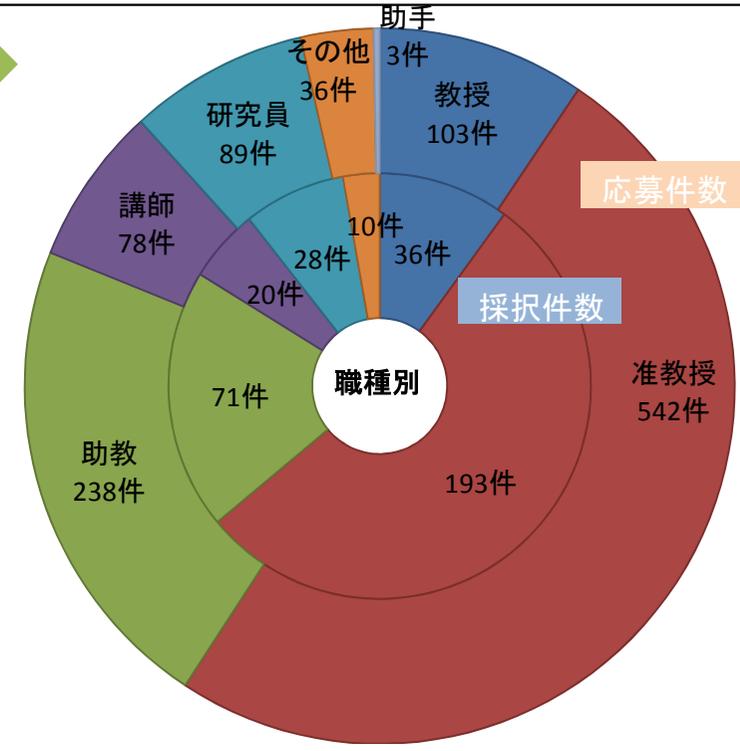
## ▶機関種別



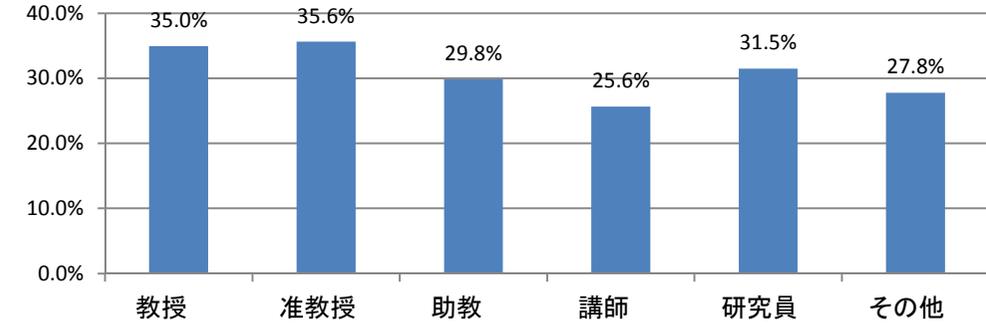
### 採択率



## ▶職種別



### 採択率



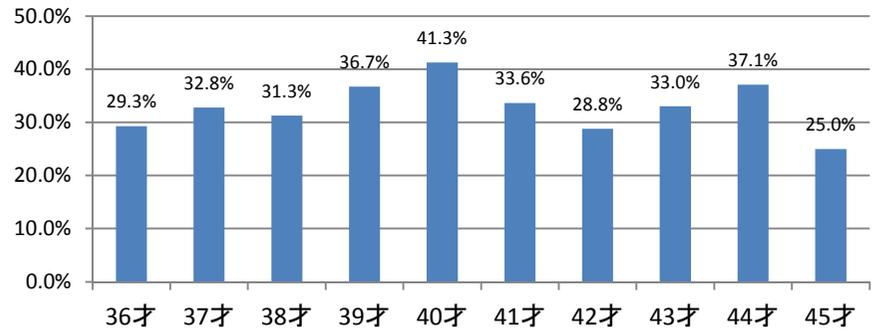
# 平成27年度国際共同研究強化応募採択状況②

○年齢別の採択率を比較すると、40才が最も高く45才が最も低くなっているが、全体としてはほぼ同じ。  
 ○分野別の採択率については、情報学が最も高いが、全体としてはほぼ同じ。

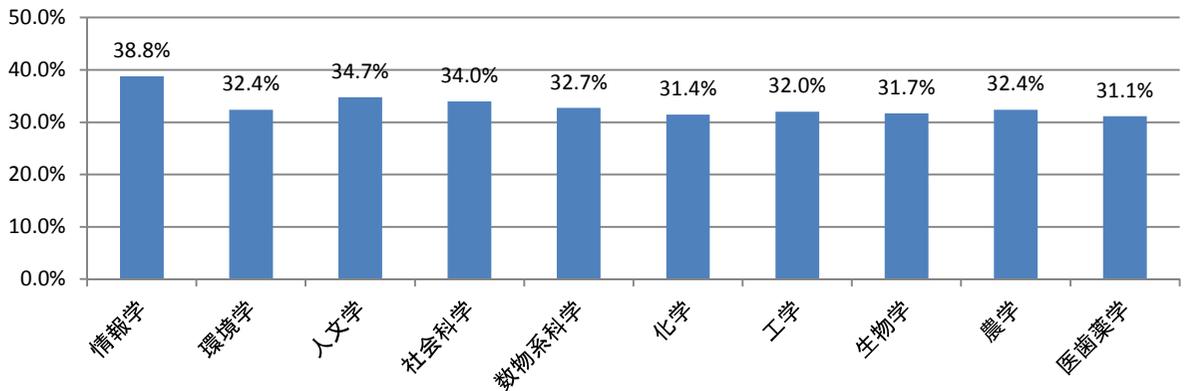
## ▶年齢別



### 採択率



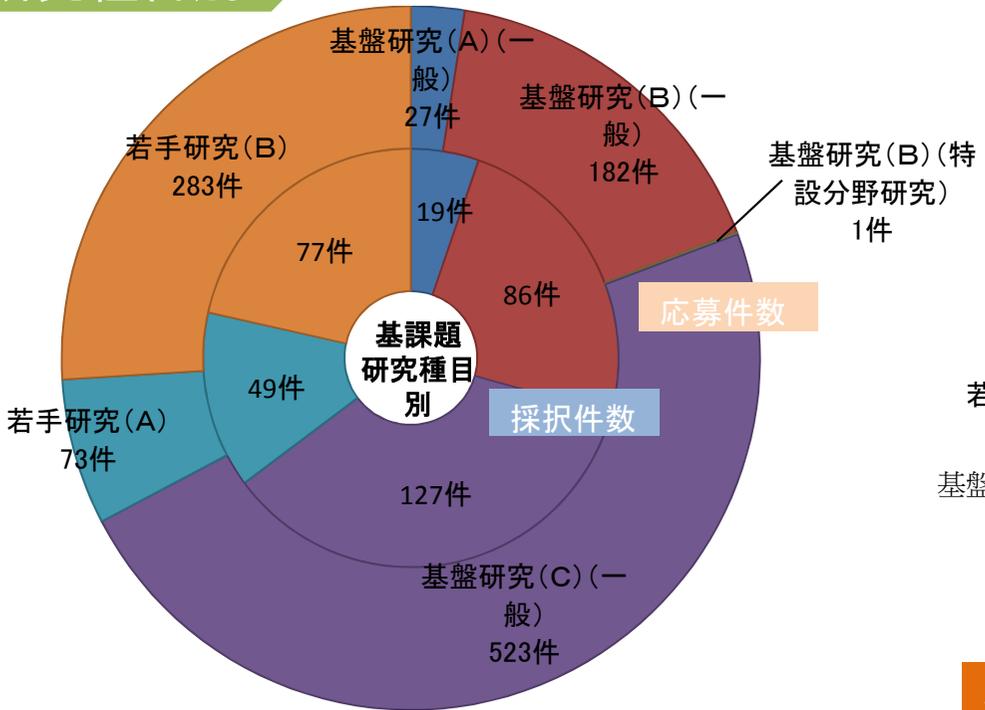
## ▶分野別



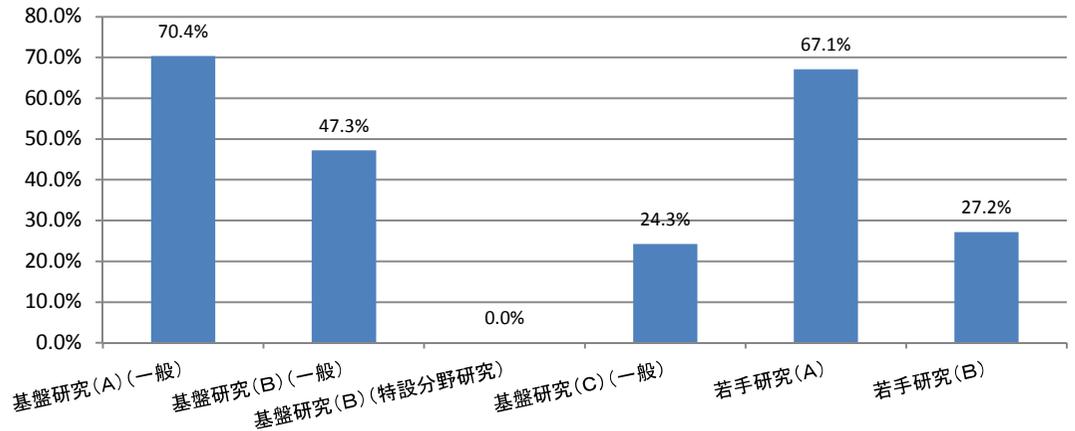
# 平成27年度国際共同研究強化応募採択状況③

○基課題研究種目を比較すると、基盤研究（B）以上の研究種目の採択率が突出して高い。

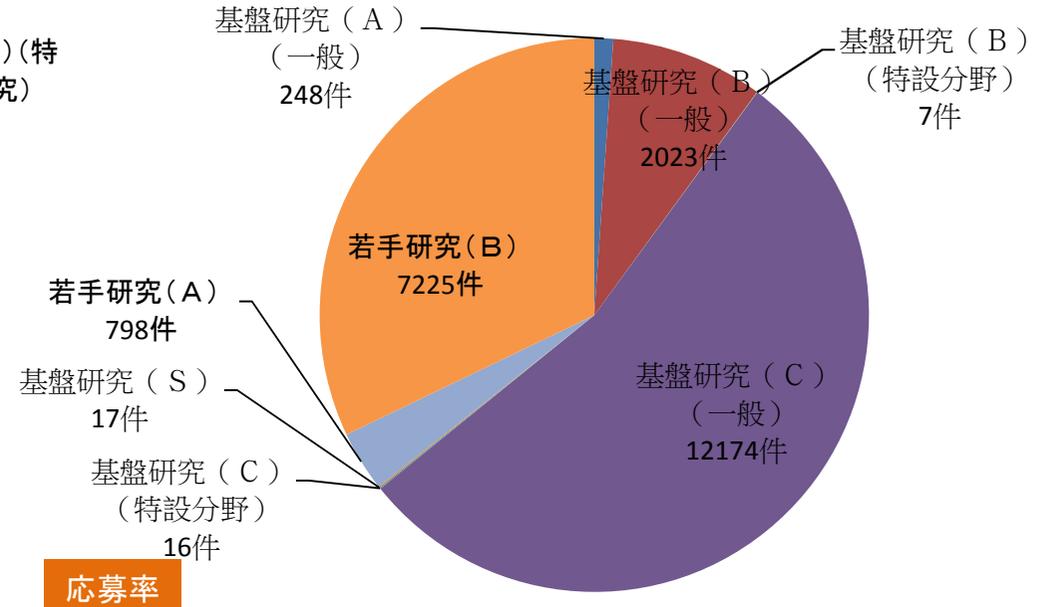
## ▶基課題研究種目別



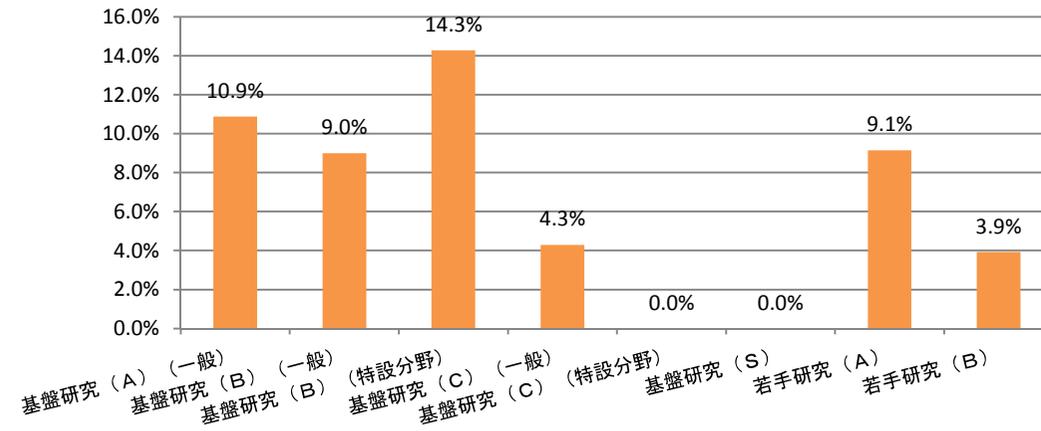
### 採択率



## ▶(参考:対象課題) 基課題研究種目別(母集団)



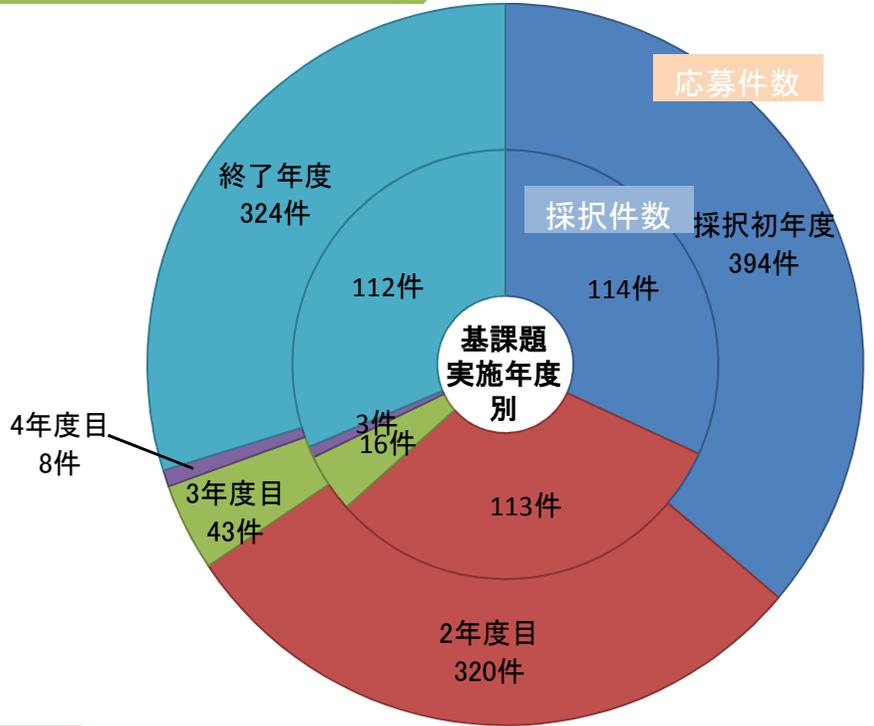
### 応募率



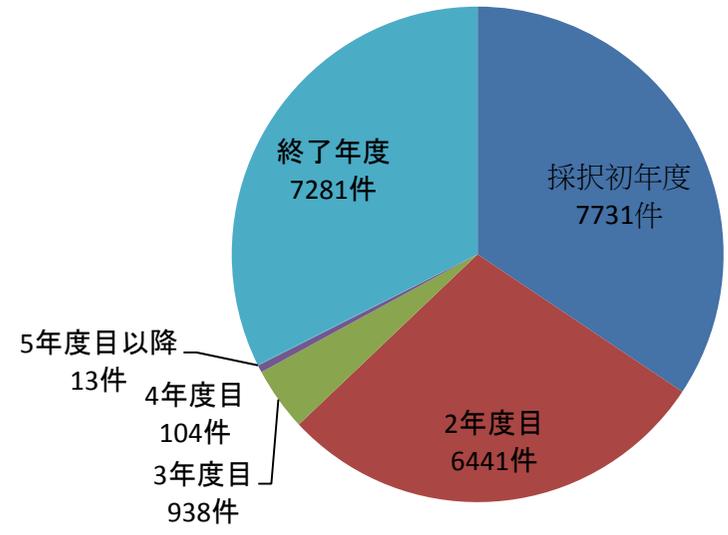
# 平成27年度国際共同研究強化応募採択状況④

○基課題の実施年度を比較すると、採択初年度の研究課題を基課題として応募した者が最も多いが、採択率は最も低くなっている。

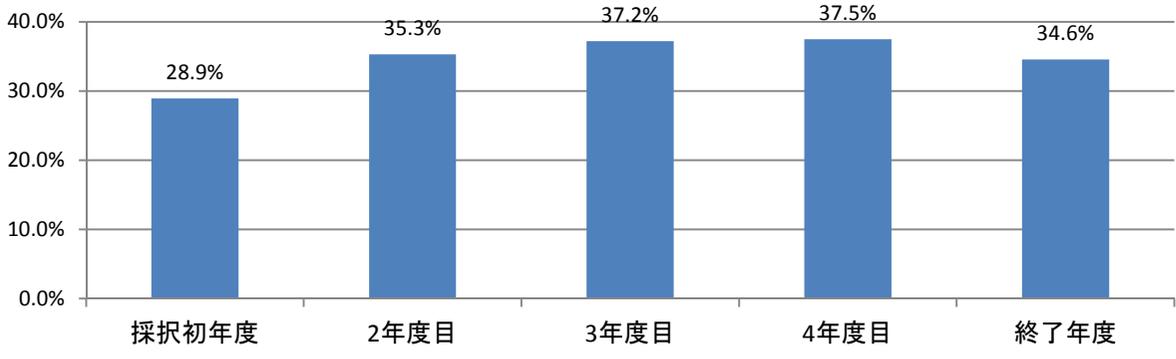
## ▶基課題実施年度別



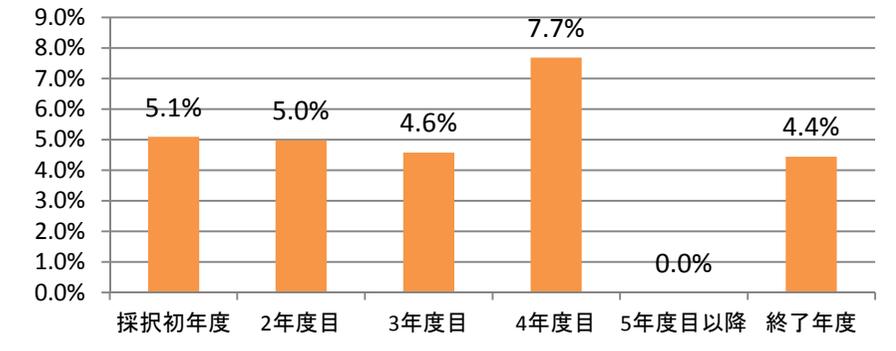
## ▶(参考:対象課題) 基課題実施年度別(母集団)



## 採択率



## 応募率



# 科研費による成果の可視化の推進について

## ～科研費成果データベース(KAKEN)の改善～

### ○データベース「KAKEN」の概要

- ・科学研究費助成事業(科研費)における採択課題に係る国立情報学研究所のデータベースであり、科研費の採択課題、実績報告のほか、成果概要・成果報告・自己評価報告書についてインターネットを通して検索し、参照することができる。

(URL: <https://kaken.nii.ac.jp/> )。

#### (収録数)

採択課題: 75万件(1965年以降)、実績報告: 92万件(1985年以降収録)、  
成果報告(成果概要): 23万件(1985年以降収録) (2014年9月現在)

### ○主な機能

- ・採択課題を検索して、実績報告、成果報告等を統合して表示。
- ・研究者を検索して、研究課題を一覧で表示。所属履歴、研究分野等もあわせて表示。



## 科研費の成果の可視化を進めるため、「KAKEN」の機能を大幅に向上 (28年度より稼働予定)

1. 他制度との統合データベースの構築に向け、**横断検索が可能なシステム設計**に変更。
2. 研究者の役割、研究課題の状況、報告書の種類など、様々な情報で詳細検索ができるように**検索項目を追加し**、検索機能を向上。
3. **研究課題の状況を可視化**するため、「採択」「交付」「完了」などの表示を追加。
4. オープンアクセスへの対応を強化し、研究業績についてオープンアクセスの情報を表示するとともに、**オープンアクセス対応の研究論文については、リンクを追加し、検索できるシステム**を構築。
5. **英語への対応を強化**し、英語での情報検索を可能とするとともに、日本語ページ、英語ページを作成して表示。
6. 各研究機関での採択情報等の利活用を促進するため、**API(※)に対応**。

※API…アプリケーションプログラミングインタフェースの略。APIに対応することで、外部の他のプログラムから収録データを呼び出して利用することが可能。